

活動報告（10月レポート）

担当：静岡県西部農林事務所 生産振興課

表題：第2回西部いちご勉強会を開催しました

日時：令和7年10月23日（木）

場所：静岡県浜松市、湖西市



【 新系統を前に情報交換する参加者たち 】 【 定植株（左：きらび香、右：20-5-5） 】

10月23日（木）に、第2回西部いちご勉強会を開催しました。

対象は、西部農林管内（浜松市、湖西市）でいちごを栽培する生産者とし、第1回は6月に「高温対策と炭疽病対策」をテーマに開催しました。

今回は、「県育成系統‘20-5-5’の栽培ほ場見学」をメインとして、生産者23人、農協職員5人、研究所（巡回講師）2人の計30人が参加し、管内で現地適性試験を実施しているほ場2か所を巡回しました。

西部農林事務所からは、‘20-5-5’の特徴と県育成品種の許諾契約の説明、その増殖・譲渡についての注意喚起を行いました。

巡回では、試験実施生産者からこれまでの栽培管理情報の説明を受け、参加者は試験系統と対照品種の生育等を比較しました。出荷時期やランナーのようす等、参加者内で活発に情報交換が行われていました。

西部農林事務所は、今後も関係機関と連携し、管内のイチゴ生産を支援していきます。